

若者の生と死を考える

～「（周囲が）死なせない」よりも「（若者自身が）生きてみよう」と
考えるために私たちにできること～

日本の自殺対策の多くは当然であるが、死なせないことに重きが置かれています。ただ、そのような対策ばかりではなく、自殺を考える人間が自ら「生きてみよう」と考える社会構築、互いに支え支えられる人間関係の醸成が求められるのではないのでしょうか。

本講座では、北翔大学北方圏学術情報センタープロジェクト研究「健康」グループの自殺予防における一環として、広く市民の皆様にご参加いただき、皆で「若者の生と死を考える」時間になればと思います。ぜひお申込みいただければありがたいです。

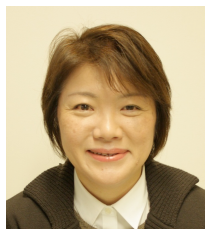
シン ポ ジ ス ト



基調講演者、シンポジスト

村尾 政樹（むらおまさき）

「ここわらねっと」設立メンバー



シンポジスト

斉藤 美香（さいとうみか）

北海道大学保健センター講師・臨床心理士



話題提供者、シンポジスト

飯田 昭人（いいだあきひと）

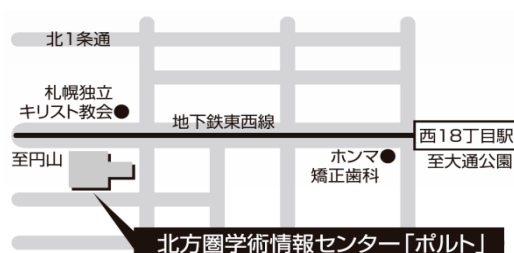
北翔大学心理カウンセリング学科准教授・
臨床心理士

日時：平成 27 年 1 月 17 日（土）

13:00～15:00

会場：北方圏学術情報センター「ポルト」
札幌市中央区南 1 条西 22 丁目 1 番 1 号
※地下鉄東西線「西 18 丁目」徒歩 5 分

定員 60 名



お申し込み・お問い合わせ先：北翔大学飯田昭人研究室

電話・ファックス：011-387-3642

メール：iida@hokusho-u.ac.jp

※お申し込みはファックスかメールでお願いいたします。